

# きらら

## 目標達成まであと一息

### まだ間に合う、参加申し込み 高齢者大会

日本高齢者大会in三重が間近に迫ってきました。最終盤の取り組みをお願いします。

協賛広告、協賛募金は、目標の100万円に達しました。

参加申し込みが、8月23日現在、118人、2日間延べ人数は、192人に達し、目標の150人、延べ200人まで、もう一息のところまできました。県全体でも、1550人に達し、もう一踏ん張りが必要な状況です。

19日には、江戸橋から三重大までの経路、バス・自家用



1日目の参加証(赤色)。2日目のは青色、入場券です。なくさないようにして、よく見えるところに貼る。

12日の弁当は600円です。代金を添えて申し込んで下さい。なお、2日目の弁当はありません。



映画鑑賞後の話し合い 写真提供 川島 康知

大会当日は、残暑が厳しくなると予想されます。暑さ対策を十二分に取って下さい。

## 日本女性の恩人ベアテさん

### 映画「私は男女平等を憲法に書いた」を観て

八月十日、ジェフリー・鈴鹿で、男女共同参画登録団体と鈴鹿市の共催による、憲法二十四

条の草案者ベアテさんの映画を観ました。映像の中のベアテさんは、美しく、聡明で優しく、その功績からも、まるで女神さんのようだなと思いました。

長らく無権利状態だった日本女性の苦しみを理解し、世界の法律を研究し、二十二歳という若さで、男女平等を憲法に盛り込んだベアテさん。

### 新しい仲間を紹介します

樋口 勇さん (相生塩屋)

岩崎照子さん (秋永町)

### 仲間づくり

213名

(8月24日現在)

### 波の音

最近テレビのワイドショウで見た事ですが、東京のある所でマンションが売りに出されたそうです。そこはスカイツリー

が見渡せてとてもいい場所でした。▼億ションどころか何十億ションもそうです。▼

▼阿ノノミクス効果で売り上げはまあまあです。その時は、ただ単に「こんな所に住める人もいるのか、羨ましいなあ」と、思っているだけでした。▼ところが、

またテレビを見ていて、福島原発の被災者さんの中で、仮設住宅に入らず、民間の賃貸住宅に入られた方たちが、その地域で何らかのつながりを持ちたいと、ある所を借りて集会所にしているというレポートがありました。▼そこは家賃

月7万円、契約が今年一杯だそう。来年からどうしよう、市町村にお願いに行こうか。という所でレポートは終わりました。▼私は思いました。何十億ション買える人が家賃ぐらい出してあげたらいいのに。この不公平は何だ。弱者にもっと手を差し伸べてほしい。どうにかならぬのかと、本当に考えさせられました。

(道家 志真子 記)

(本堂 たき子 記)

# 上野町でコミバス「地域懇談会」

## 会の活動 アンケートと会員増も重視

コミバスをよくなる会では、8月8日、上野町で3カ所目の地域懇談会を開催しました。自治会や老人会の役員皆さんのご協力のもと、27名の住民の方々にご参加いただきました。

はじめに三重県玉城町の「元気バス」のDVDを観たあと、辻井代表が会の基本的な考え方について説明し、そのあと、様々なご意見や感想をいただき議論を深めました。懇談では、玉城町の町長が友人なので昨年会いに行ったら「オンデマンドバスの評判を聞いて、全国から毎週のように視察に来てくれる。高齢者に喜ばれてうれしい。」と語っていたこと、年間2千万円の経費で出来るなら素晴らしい。鈴鹿市ならいくらで出来るだろうと話しがはずみま

した。1時間ほどで懇談会を終えました。全員のアンケートに記入いただき、多数の方が年会費千円を払って会員になっていただきました。それにつづき、8月12日に行った第12回役員会議では、引き続き「地域懇談会」を重視しながらアンケートと会員



上野地域懇談会 写真提供 橋詰圭一

### 特集 戦争の記憶

#### 戦争と私 森田 一善

第2次世界大戦の始まったのは1941年(小学校4年)、終わったのは1945年(中学2年)の時でした。私より2、3年上の人は直接戦争しましたが、私の年では空襲爆

撃、焼夷弾攻撃に遭ったのが戦争でした。1945年6月、7月に爆撃に遭い7月27日焼夷弾の空襲を受けました。その時東京、大阪は既に空襲を受け、多くの同級生が疎開して居りました。彼等は皆、焼

を増やすことに加え、スーパーなどでのアンケート・宣伝活動を行うことなどを決めました。年金者組合の皆さんも、身近な友人知人にアンケートを

## 主権をないがしろにするISD条項

### TPP緊急学習会

桑原 篤

8月11日、鈴鹿市文化会館さつきプラザで、「TPPの深層と真相」と題して学習会が行われました。70名が参加しました。講師は三重大学名誉教授の櫻谷勝美先生でした。学習会では、1993年、宮澤・クリントン会談で合意された「日米経済包括協議」を根拠に、94年から毎年「年次改革要望書」がアメリカから出され、日本に規制緩和と改革要求、日本市場の全面開放を要求してきており、日本政府は、すでにその要求を飲み、幾つかの制度改悪を行ってきていて、TPPはその総仕上げであること。

TPPでは、国際投資紛争解決手段(ISD条項)を盛り込み、アメリカ業界の資本投入の受け入れ、国の法律や

## 署名昨年と比べ大幅に増える

### 8月2・3・4日の「原爆と人間展」

8月2・3・4日の三日間、図書館ロビーで今年も「原爆と人間展」を行いました。2010年から金・土・日の3日間展示しています。毎年女性部の皆さんに当番をお願いしています。暑い中、有難うございました。

今年は昨年と比べて「署名してくる方」が多く(約1

東の空を見ると真っ赤に染まっています。翌日、津の事が心配になり、朝早く戻ってきました。私の家は無事でしたが、津の町は焼け野原でした。学校へも行きました。学校もすっかり焼けて居ました。人は誰も居ませんでした。その日はそのまま引き上げました。

お願いしてください。よろしくお願ひします。(橋詰 圭一 記)

規制までも変えようとする、恐ろしい内容が含まれていることなどが話されました。

もつ一つ印象に残ったのは、日産自動車では、外国人持ち株比率が72・1%に達している、そのように日本の大企業で、外国人持ち株比率が40%を超える、有名な企業が多数あり、それらの企業では、利益を従業員より株主に還元するという話でした。

00筆増)、親子連れで熱心に写真を見て下さっていました。

署名は10月上旬、県で集約して「国連」へ送ります。続けることに意義があると考えています。(平和部 川北 秀洋 記)

翌日皆で家に帰り、私は毎日学校へ行き焼け跡の片付けをしました。

8月15日戦争は終わりました。それから長い戦後の苦しい生活がありました。機会があれば御話をします。(3ページへつづく)

## 敵機をメガホンで知らせる

橋本 純

12歳で終戦を迎えました。静岡県掛川の田舎の在所で、空襲の被害はさほどありませんでした。でも、御前崎から浜松へ向かうB29の編隊をよく目にしました。浜松方面で落とされた爆弾の光が、花火のようだったのを今でも覚えてます。

私達ごどもは、敵機が上空に見える、畑で農作業している人たちに、メガホンで「逃げてください」と触れ回るのが、仕事でした。

茶畑の実も拾いました。絞って油にしたのです。

## 国民学校四年生の敗戦

辻井 良和

太平洋戦争当時は、小学校ではなく「国民学校」と言い、児童も「少国民」と呼ばれて、戦争に協力させられていました。

家では朝日新聞をとっていたので、新聞で真珠湾攻撃の写真や話を読み（新聞記事の漢字には振り仮名があったので子供でも読めた）、マレー沖海戦や台湾近くの海戦が報じられた時は、敵（アメリカ）が近づいていることが分かり、「神風」が吹いて形勢が逆転

するとか、「本土決戦」や「一億総玉砕（国民全員が死ぬこと）」で、最後には必ず勝つと信じていました。

3年生の夏ごろから、伊賀地方にも空襲警報が出るようになり、毎日のように「艦載機（航空母艦から発進して日本に飛んでくる飛行機）」の攻撃を経験しました。

空襲警報が出ると学校から帰されるので、4キロの道を歩いて帰る途中で、時々グラマンやカーチスという戦闘機がとんで来て、大人子供の区別なく「機銃掃射（飛行機の機関銃で連続射撃をする）」をして通り過ぎました。

ときには、田んぼの代掻き中の牛と百姓さんが撃たれ、ある時は歩いてきた中年のおばさんが撃たれて死にました。私は教えられた通りに両手で目と耳と鼻をふさぎ、口を閉じて小川や溝にうつ伏せに横たわり飛行機をやり過ごしました。

慣れてくると、近くに来るまでは目を開けて見るようになり、飛行機の操縦士の顔が見えて、色白碧眼の青年がよく見えました。「鬼畜米英」と蔑みの言葉を教えられていましたが、そんな風には見えませんでした。南海大地震と

濃尾地震があり、足元が波を打って怖かったことも覚えてます。

戦争が敗戦で終わり、アメリカ兵がやってきて、ジープからチヨコレートやガム、チーズの缶詰をもらっておいしかったことが思い出されます。（2013年8月7日）

## 私の戦争体験

蜂谷 行雄

第68回広島原爆被災者慰霊の日に写真展を見ました。

私と同年代の少年が、もう既に息のない弟か妹の遺体を背負い、一点を見ている写真に出会いました。この写真は過去にも何回か見たのですが見るたびに感動を覚えます、今回もその写真のまえて涙を流し、その少年の心情を汲み取るうとしたのでした。それ以外になにの涙だった？

今年は例年になく気温が高く、体温より高い日が続きます。終戦の年の夏、アメリカのグラマン戦闘機に追われたことがありました。機銃掃射の銃弾は青白く大きく音を立てて衝き刺さって来るのが分りました。

またその年の春の事。昼ごろから鈍い地響きが続ぎ、夕方には雲も出て、その雲が赤

く染まり恐ろしい兆しを感じました。それは私が当時住んでいた滋賀県から遠く、西の大阪の大空襲の炎が雲に照らされていたのです。地響きと雲の赤い色は何日も続いていたように記憶しています。それからしばらくすると、小雨になり、油煙に顔も服装も真っ黒な一団が、次ぎの日もまた次ぎの日も、滋賀の地に逃れて来た人たちが居た事は、鮮烈に覚えてます。

八月十五日昼、重大ニュースがあると、大人たちの話に近所の家でラジオを聞いたが、何の事だか十六歳の私には分からなかった。ただ近所のおばさん達は、戦争が終わったと、騒いでいたのを遠い記憶の中にあります。

昭和二十年国民学校高等科二年を卒業して、乙種予科練に入隊する年で戦況の悪化で半年遅れて入隊の予定だった。ところが終戦で入隊はできずに、混乱の中に取り残されて、希望も無く、行く当ても無く、ただ戸惑うばかりだった。神風は吹かなかつたのだと、十六歳の胸は痛んだ。

その後、復員の人が街に溢れ、治安は荒れて、京都の街に闇市なるものが出現した。少年はその雑踏の中に欲望を

求め、自分を見失ってしまった。混乱のなかに支那から兄二人が復員し、朝鮮からは、一番上の兄嫁が、胸に長男の遺骨を抱き、背には一歳になったばかりの娘をおんぶして、男装をして帰国してきた。一番上の兄は、弥三郎といふ気骨ある人間で、終戦半年後に、ソ連に連行され、軍人でもない平工員の兄が、スパイ容疑で半世紀に及び抑留は、戦争が起こした兄に対する犯罪としか思えないのです。また国からも何の補償も無く、半世紀を、働き盛りを、奪った償いを、どの国に求めれば善いのでしょうか。兄は九十五歳、誰に何処に、この怒りをぶつけたらいいのでしょうか。兄に代わり怒る私も、八十三歳の高齢者です。

戦にも往かず、戦災にも遭わなかった、私の戦争体験です。しかし、戦争は嫌いです。原爆はNOです。原発もゼロ口にして下さい。原子の火は、人間が操作できるものではありません。宇宙の火です。

追記 「望郷」蜂谷弥三郎著 二つの国 一人の愛にきての本を読んで下さる方連絡下さい。一般書店では無いと思います。取りまこめて注文します。

サークル通信

温泉めぐる会

8月例会  
御所市 かもきみの湯  
少人数で快適に

8月の例会を21日に行いました。奈良県御所市の「かもきみの湯」へ、10人の参加でした。

往きには高速道路への乗り

入れ場所を行き過ぎ、少し時間がかりましたが、奈良盆地の南西にある山の麓の温泉は、素晴らしい建物とよい温泉成分により、とても満足でした。

11時30分到着と同時に食事にしたので、職員が気を利かせて10人分のテーブルをまとめてくれて、食事会のようでした。百日紅の花が美しく、



お食事を楽しむ皆さん

写真提供 辻井 良和

遠い所へ来た甲斐がありました。次回は、9月24日(火) 曜) 8時30分出発、行き先変更で、大府市「元気の郷めぐみの湯」です。半田市の彼岸花も見ます。参加費3千五百円。申し込み締め切り9月19日までに。(係、辻井良和 TEL 386・0529)

ブランドゴルフ

優勝は鈴木日出生さん

連日の暑さの中、8月21日にフラワーパークで、男4名女6名の10名で、途中の休憩どきに、勝田さんから美味しい西瓜を頂き、元気よく4ゲームを行いました。

トップ賞は、4ゲームトータル7で鈴木日出生さんでした。ブービー賞は豊留和子さん、ホールインワンは、岡本美千子さんが2回、奥山正子さん、勝田秀子さん、鈴木日出生さん、松田房子さん、山際節子さん、松田二郎が各1回で、合計8回でした。

鈴木日出生さんの感想、「3連続優勝が出来ました事に感謝してます。」

次回は9月18日(水) 午前9時からフラワーパークで、又、雨天時は、9月20日(金) 午前9時からになります。(松田二郎 記)

パソコン教室

(8/21実施)

体力も限界に感じる酷暑が続いているせいか参加者も6名でした。ある人は住所録の他のソフトに移すのに苦しみ、ある人は編集長で新聞の項目がうまく枠内に収まるように

することに苦しみ、他の人は住所の差出人の配置に苦しみ、ある人は文章打ちの練習で流星と打つのに苦しみました。私は住所録・編集長のサポートがでさなくて意気消沈してました。(樋口 公允 記)

カラオケを楽しむ会

8月度の例会は、16人の参加で行いました。日にちの変更をしたのでご迷惑をおかけしました。

次回は、9月4日(水) ジャパンカラオケ中央店、11時から4時まで 会費300円 お昼は各自で。(係、熊給富子、佐藤晴衣)



よ ぶっと勉強

おれおれ詐欺に注意!

子や孫への深い愛情や思いを悪用する『おれおれ詐欺』は、絶対許せません。しかしその手口はさらに巧妙になり、その被害はなくなるどころか増えているようです。十分気をつけたいものです。

さらに最近では高齢者のお金を狙った高利回りなどの儲け話なども増えているようです。最近こんな封書が鈴鹿市のある方のおうちに届きました。私たちの会社は、IPS細胞の安定した増殖と培養に成功した。会社を大きくするため出資し

てほしい。100万円でお数に応じて配当は8%、10%、12%とする。また、これからは自然エネルギーの開発が重要になってくる。私たちはその開発を行っている会社です。将来性のある会社にぜひ出資してほしい。利回りは高配当で必ず資産を増やす事が出来ます。この低金利の時代に、このような甘い誘いが行われています。最初のうちだけ配当金が預金口座に振り込まれますが、あとは雲隠れ。皆さんご用心を。

(桑原 篤 記)

### 山歩会

#### 8月例会 唐松岳 五竜岳

8月8日(木)連日の猛暑の中、今年の北アルプス夏山登山への参加者は2名。経費を考え、JR青春18きっぷ利用の旅となりました。関西線河曲駅を5時07分に出発。中央線↓篠ノ井線↓大系線を乗り継ぎ、のんびりと車窓の景色を楽しみながらの旅で、白馬駅に12時41分に到着。近くを散策して、白馬駅近くの旅館に宿泊。

2日目、7時八方アルペンライン・ロープウェイにて第一ケルンへ。7時40分唐松岳山頂を目指し登頂を開始。天候は非常に良く、白馬三山を眺め、足元にはシナノキンバイ、マツムシソウ、ウスユキソウ、ナデシコ、等々の高山植物が咲き乱れ楽しい登山となりました。10時20分丸山ケルンを通過、11時45分に唐松岳頂上に到着。頂上からは左手に明日登る男性的な五竜岳、正面に黒部峡谷越しに剣、立山連邦、右手に不帰の嶮の先に白馬三山が青空の中にそびえ立つての絶景でした。

唐松岳山荘前を12時30分に出発。途中、牛首の鎖場を慎重に通過、その後はハイマツ帯を軽快に歩行し、目の前の五竜岳を眺めながら15時過ぎに五竜岳山荘に到着。



唐松岳山荘からの唐松岳  
写真提供 前田 純

3日目、昨日とは打って変わって周辺は霧に覆われ視界ゼロの状態、天候が良くなるのを待ち、5時30分に五竜岳山頂を目指し出発。途中雷鳥の夫婦を迎えられ、しばし雷鳥観察となりました。ハイマツ、トウヤクリンドウ、チシマキキョウ、等を見ながら次第に傾斜がきつくなり、山頂近くになると、3つの岩尾根の岩壁を、鎖を使って岩場を越へ、5時30分に山頂に着。周りは霧で視界がきかず残念。再び五竜岳山荘に下山。山荘を8時30分に出発し遠見尾根コースを下山。途中、朝からの霧も晴れてシラタケ沢雪渓周辺のアズマキク、ウツボクサ、等々の高山植物を見ながら。大遠見山を経て、小遠見からは後ろ立山連峰が一望できました。アルプス平のテレキャビンにて遠見駅に12時15分到着。シャトルバスでJR神城駅へ。神城駅を12時34分発。列車を乗り継ぎながら20時に河曲駅に到着しました。今回の夏山登山は、参加者が少なく残念でしたが、天候に恵まれ満開の高山植物を観察でき、JRの乗り継ぎも良く車内も快適で楽に座れ、旅気分の味わえる満足な夏山登山でした。(前田 純 記)

9月例会お知らせ  
三池岳 (おさんB)

1966回例会 荻野町、三池岳、脚力体力危険度 歩行時間約4時間  
日時 9月29日(日)  
集合時間午前8時  
集合場所文化会館第3駐車場  
問い合わせは、岡本美千子 前田 純 豊留正利までお願いします。(豊留 正利 記)

かよちゃんの手芸の会  
8月、9月は休みます。  
(山中 加代子 記)

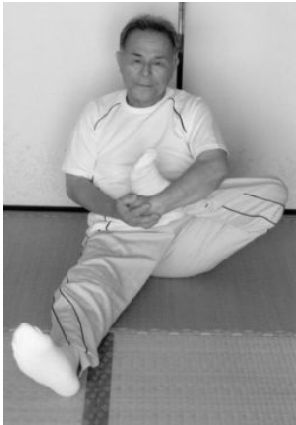
音読の会  
9月は、9月5日(木) 9時30分、ジェフリーすずか3階研修室Bです。  
なお、9月より会費を200円に値上げさせていただきます。(太田 和美 記)

女性部サークル  
映画の会  
8月30日(金) 午後1時半  
社会福祉センター大広間  
「寅次郎 相合い傘」です。  
9月は、9月30日(月) 13時30分から、社会福祉センターで行います。「戦火の馬」スピルバーグ監督2011年作品、第1次世界大戦で英国から仏国に軍馬として渡った馬と人間の話。(辻井豊子 記)

正美さんのよみかき教室  
次回は、9月25日(水) 午後1時30分、場所はいつものジェフリーすずかです。  
みなさんどうぞお越しください。(中川 信子 記)

花をめぐる会  
9月は、9月23日(月) 鈴鹿市内の巨木、古木を訪ねます。参加される方は、文化会館第2駐車場へ10時にお集まり下さい。昼食はごこかのお店で頂きましょうか。(林 和代 記)

おいしい会  
9月は、第4金曜日の27日、西条文化会館西「海斗」です。11時30分現地集合です。  
参加希望者は、定永(〇九〇・五四五四・九五八〇)本堂(〇九〇・五六二二・七九一三)へ。(定永 陽子 記)



### ワンポイントストレッチ体操 ⑪

床の上に足を投げ出して座ります、左足を内がわに折り、左手を上から、右手を下から持って行き、体に引きつけます。  
左右の足を行います。

効果：膝と足の付け根が柔らかくなります。  
(梅田 全美 記)

女性部 よみかき教室(8月)

寸論「子ども短歌のこと」 加藤 正美

母さんがはさみちよきちよきかみをきるもうすぐ二期期はじまりますよ

鈴西小四年 窪田 果歩

大人には、ちよつと出来な... 変な擬人化も比喩もない。思ったまま作っていて、読む者に元氣と微笑をくれる。北原白秋は思っていた。「三十

感動律に対する虐殺となる

「新興童謡と児童自由詩」筆者が問題にしようとして

いるのは、児童文学はあつても児童短歌のない事実である。不思議である。論はある。煮

つめれば、四年生の果歩ちゃんに、大人はどうあつてもなれないから、であろう。

しかし、なれないのはのは、生理的なものであつて、子ども読者に「元氣と微笑」を与えようとしない大人の怠慢である。すぐれた童謡詩人白秋

も「もうすぐ二期期はじまりますよ」のフレーズに、「感動律の虐殺」という言葉を引っ

込めるに違いない。とすれば、「児童短歌」(子ども向けの短歌)をカトウマサミが試行

しようとしていることに、当然拍手を送るだろう(笑い)。

お詫びと訂正

前号の「きらら文芸」の短歌は中平恵美子さんの作で、本号下欄に再掲しました。7月に掲載すべきであった藤井美知子さんの短歌も下欄に載せました。お詫びいたします。(勝谷 鐵幸)

参議院選挙が終わり、この国はごうなるんやとこわくなくります。憲法の九条をかえたい、ナチスに学んで、気づか

り、落ちた焼夷弾が花火の様だった、いも中心の食事、下駄ばきで通学したこと、飛行機の爆音は今も嫌いだ

普通的生活が続けられたのは、憲法のお陰やと思います。戦争を放棄した平和憲法は、世界の宝、何としても守り、次

わたしと憲法

原 信子

ない内に変えたらとまで、言ひ出しました。

憲法発布後60数年、大きな犠牲を払った戦前・戦後、朝

争の記憶は、畑の中を逃げた起きて家族と生活するという

の世代へ残したいです。

短歌

戦火なき六十八年生きて来しこの憲法を守って行かむ原爆忌広島のかえ長崎の市長の声明しつかりときく

糸柳 眩子

「読み書き」を気にかけてつとも又休む言い訳もいや年の取りすぎ被災地でママはあの日で姿なく父子の明け暮れ。パひとりじめ

中平恵美子

夕暮れの荒磯にひとり佇めば沖より亡父の豊子！と呼びて五能線あこがれ久しこころ急く三年待てと命あらばや

辻井 豊子

「平和とは一人一人が輝くこと」広島で誓う子ども代表 炎天下田上市長は世界へ発す「原爆は絶対悪なり」と

加藤 正美

散文詩

樹と話す

糸柳 眩子

あまりにも大きくなったので、樹の枝をはらう、ごめんネ。枝ばさみで通路を拓ける。庭がもう少し広ければ、大きくなりただけ大きくならせあげたい。樹々はあおあおと茂り、小鳥たちも休みに来るだろう。汗びっしょりになって枝をはらう。グシヨグシヨの身体にシャワーを浴びる、樹々も曲がりくねった枝を切り離されて、きつと気分は新た。空飛ぶ小鳥たちと目を合わせる。樹々よ鳥たちよ。どうか、緑豊かな地球でありませうように。

短歌

(7月)

つばめ来ぬわけは子育てしにくいと何処か似たよな話しを聞いた針の目に糸を通せず意欲失せミンシンの快音いまだ響かず(8月) 麦のあと大豆に変わる蕎麦畑秋は一面白の海原一つ年取れば気力一つ減るひまわり生けて我が身励まし

藤井美知子

俳句

盆踊り老若男女総踊り

梅田全美

虫送り太鼓ホラガイ松明と 継らねばならぬ鉄鎖の灼けてるし 帰省子の星がきれいとおつばやきぬ

東口正男

川柳

戦犯の幽霊引き出す盂蘭盆会 靖国で足りずヒトラー利用する

余志嘉壽

きらら文芸

# 八月六日 八日

## 山野 治

八月二十一日、暑い日であったが、時刻が17時40分になると、日差しがおとなしくなった。六日、九日、十五日も過ぎてゆきましたが、八月六日、わたしにはどうしようもない悲しさ、と、いっしょに、つよい怒り、やり場の無い怒りが、今年も残りました。八月六日は無事に過ぎていったのでなく、わたしの体の中へ入り込みました。

して八時十五分、原爆を投下した。原子爆弾の破壊力の熱線は五千度をこえる。生きている人の体が、一瞬溶解して消えた。十五万人を殺害して、街をくだいて焼きつくした。被害の状況、もう生きることはいらないが、水を、水を、水がほしいと、またついで、

連なつて、太田川へ向いて歩いた。原爆を使用したアメリカは、広島を克明に、洩らさずに記録した。原爆を投下した後の被害の状況の姿は、被害の言葉で説明できない惨状であった。原爆は兵器ではない。原爆を兵器にして戦争をつづけたら、

地球で人が住めなくなる。その確信した人は、アメリカの中にも、日本の中にも、世界の国々の中にもいたが、確信したことを言わなかった。広島に原爆を投下したアメリカが、そのアメリカが、八月九日の長崎市に原爆を投下した。長崎市の午前十一時二分。この一瞬、五千度をこえる熱線で八万人の市民が殺された。

六十八年がすぎたが、わたしの体の中に、広島と長崎の原爆で殺され、死んだ人たちの姿が残っている。アメリカは、日本であったから原爆を使用したのか、一九四五年八月八日、八月九日、広島市、長崎市へ投下した。日本がヨーロッパの中の国であつても原爆を投下したのだろうか、六日、九日と投下しただろうか。

八月六日は、日本の広島市へ、アメリカが新型爆弾の原子爆弾を投下した日です。広島市の市民がうごきました。うごいているのを空から見下ろ

## 広島の夕焼け 山野 治

手指をひらく向日葵の花の中  
無事の山脈広島が夕焼ける  
広島の花軍馬は捨てられて死んだ  
草は伸びぼうだいセシウムの風ばかり

アメリカは、広島市に原爆を投下して、原爆の威力の破壊力と、被害の惨状をくわしく知っていたが、長崎市へ原爆を使用した。無惨なことが出来る。実行してしまつ。これが戦争だと、

日本に原爆を投下しなくても、日本にはアメリカと戦争をする国力も戦力も、力が尽きて、食べる食糧も尽きていた。三月十日の東京空襲につづいて、日本中の都市、軍需工場は空襲で破壊されていた。毎日の空襲で、アメリカに日本は負けてしまつ。負けるとどうなるのだろうか、そんな状況であつた日本に、アメリカは原爆を投下した。長崎へ原爆の使用を判断したアメリカの、戦争をつづける権力は、ベトナムの森へ枯葉剤を撒いた。イラクの国をつぶした。この権力が戦争をつづけるアメリカをうごかして、沖縄はアメリカの戦争の基地にされている。

## お元気ですか

### 組合員訪問インタビュー 第97回

#### 矢板橋充子さん



横浜市に生まれ、父親の転勤について3歳のとき鈴鹿市に引っ越してきました。

兄と2人の妹と弟の5人兄弟の長女として生まれ、7人家族での生活が続きましたが、大事に育てられました。

日通商事に勤務していて、そこで生涯の伴侶と出会い結婚し、二男一女に恵まれました。その後子育てしながら2人の子供をつれて保育所で働き、定年まで28年間勤務しました。

退職後は、畑仕事をしたりと、のんびり過ごしています。

兄と2人の妹と弟の5人兄弟の長女として生まれ、7人家族での生活が続きましたが、大事に育てられました。

日通商事に勤務していて、そこで生涯の伴侶と出会い結婚し、二男一女に恵まれました。その後子育てしながら2人の子供をつれて保育所で働き、定年まで28年間勤務しました。

退職後は、畑仕事をしたりと、のんびり過ごしています。

だが、知人(佐藤晴衣さん)に誘われて年金者組合に加入しました。次男の工場が忙しい時期には手伝いに行ったりしました。また今現在は、知人に頼まれて近くの工場でパートをしています。子供たちから「長い間勤めたんだから、もつやめたら?」と言われてるので、もつやめようと思っています。

自分の不注意で2回も同じ左足首を捻挫し、入院・リハビリで完治しました。長男家族と同居で、ご主人

文 田中 美代子  
写真 勝谷 鐵幸



支部日誌

- 7月27日(土)「きらら」編集・発行・連絡会
- 30日(火)第4回組織部会  
かよちゃんの手芸の会
- 31日(水)映画の会「黒部の太陽」社会福祉セター
- 8月2日(金)第4回執行委員会
- 2日(金)～4日(日)「原爆と人間展」市図書館
- 3日(土)「きらら」編集会議
- 7日(水)日本高齢者大会三重鈴鹿地域役員会  
パソコン教室・カラオケの会
- 8日(木)～10日(土)山歩会 北アルプス
- 10日(土)「私は男女平等を憲法に書いた」上映会
- 12日(月)バスの会役員会
- 21日(水)温泉の会 奈良御所市「かもきみの湯」  
パソコン教室・グランドゴルフ
- 24日(土)「きらら」編集・発行・連絡会
- 24日(土)25日(日)日本母親大会
- 27日(火)日本高齢者大会三重鈴鹿地域役員会
- 30日(金)映画の会「寅次郎 相合傘」
- 31日(土)誕生会 (6～8月生まれ)
- 9月4日(水)第5回組織部会・パソコン教室  
カラオケを楽しむ会
- 5日(木)音読の会
- 6日(金)第5回執行委員会
- 7日(土)「きらら」編集会議
- 12日(木)13日(金)日本高齢者大会1n三重
- 18日(水)グランドゴルフ・パソコン教室
- 24日(火)温泉の会 半田市「ごんぎつねの湯」
- 25日(水)正美さんのよみ・かき教室
- 27日(金)「きらら」編集・発行・連絡会
- 29日(日)山歩会 菰野「三池岳」
- 30日(月)映画の会「戦火の馬」13:30～

わたしのレシピ

**材料** なす6本 味噌40～50g  
砂糖大匙2～3杯 みりん 粉だしの素  
一味とうがらし 油



カット 樋口 出

旬の味

なすの炒め (林 和代)

- 作り方** ①なすを、3等分に輪切りにしそれを立てに4つわりにする。  
②それを1度茹でる、ざるに入れて水分をとる。  
③フライパンに油をひき茹でたなすを炒める。  
④フライパンを少し傾けて味噌、砂糖、みりん、だしの素を入れて、味噌が溶けたらなすと混ぜる。  
好みで一味唐辛子をいれて出来上がり。冷蔵庫で冷やしても美味しいです。

催し物案内

- ①誕生会 6～8月生まれ  
8月31日(土) 11時30分～14時  
白子コミセン 2Fホール  
会費 300円(当日受付で)
- ②日本高齢者大会in三重  
9月12日(木) 13時～19時  
学習講座・分科会・移動分科会・夜の企画  
9月13日(金) 9時～11時45分  
全体会(記念講演・文化行事・物産展 他)  
記念講演「老人漂流社会…このまちでくらしたい」NHK板垣淑子(チーフリポーター)  
バスー無料 毎日3台3コース15乗降所  
弁当ー12日のみ600円で注文受付  
参加証(ワッペン)ー入場券(金券)を事前に配布。12日赤色、13日青色。

サークル掲示板

サークル名	サークル連絡先	次回例会
パソコン教室	樋口 公允 (TEL 387-3541)	9月4・18日(水)13:00～白子コミセン
旅の会	定永 陽子 (TEL09054549580)	今年中止
山歩会	豊留 正利 (TEL 382-6539)	9月29日(日)菰野「三池岳」
温泉めぐる会	辻井 良和 (TEL 386-0529)	9月24日(火)大府市「元気の郷めぐみの湯」
グランドゴルフ	松田 二郎 (TEL 374-3134)	9月18日(水)(雨天9月20日)9:00～フラワーパーク
将棋くらぶ	樋口 公允 (TEL 387-3541)	未定
カラオケを楽しむ会	熊給 富子 (TEL 388-1380) 佐藤 晴衣 (TEL 378-6433)	9月4日(第1水)11:00～16:00 ジャパソカカ中央店 (会費 300円 お昼は各自で)
<b>女性部サークル</b>		
おいしい会	本堂たき子 (TEL 387-4583)	9月27日(金)「海斗」(文化会館西)11時30分現地集合。
花をめぐる会	林 和代 (TEL 382-4003)	9月23日(月)「鈴鹿の巨木・古木めぐり」
音読の会	太田 和美 (TEL 383-4545)	9月5日(木)9:30～ジェフリーすずか
映画の会	辻井 豊子 (TEL 386-0529)	8月30日(金) 13:00～社会福祉セター「寅次郎 相合傘」
かよちゃんの手芸の会	山中加代子 (TEL 383-4140)	8・9月休み
正美さんのよみ・かき教室	中川 信子 (TEL 388-0427)	9月25日(水)13時30分～ジェフリーすずか

《サークルへは乗る人も乗せる人も助け合いの心で気軽に乗り合わせに行きましょう。》